

2 大学

(1) 表4に示すとおり、平成27年3月卒業者のうちの就職者総数は2,217人で、前年より22人増加している。そのうち県内に就職した者は699人で、前年より35人増加している。県内就職率は31.5%で、前年より1.2ポイント上昇している。

県内就職率を学部別でみると、家政学部が67.8%で、最も高い県内就職率となっているが、前年より8.5ポイント低下している。他の学部についてみると、文学部は60.2%（前年に比べ11.9ポイント上昇）、商経学部は19.9%（同1.1ポイント低下）、工学部は32.5%（同7.3ポイント上昇）、医学部は46.2%（同3.8ポイント低下）、看護学部は40.0%（同12.1ポイント低下）、教育学部は56.1%（同13.6ポイント上昇）となっている。

3ページ表3に示したとおり、県外就職者は1,518人で、前年より13人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東569人（県外就職者総数に対する構成比37.5%）、九州・沖縄490人（同32.3%）、近畿155人（同10.2%）、その他の地方104人（同6.9%）、中部92人（同6.1%）の順となっている。

進学者総数は288人で、前年より35人減少している。県内進学率は69.8%で、前年より3.9ポイント上昇している。

表4 学部別進路状況（大学）

（単位：人、％）

区 分	総 数		文学部		商経学部		工学部		医学部	
	27年3月	26年3月	27年3月	26年3月	27年3月	26年3月	27年3月	26年3月	27年3月	26年3月
卒業生総数	3,054	3,261	217	283	1,734	1,820	487	578	171	154
就職者総数	2,217	2,195	118	143	1,284	1,231	289	326	156	146
就職率	72.6	67.3	54.4	50.5	74.0	67.6	59.3	56.4	91.2	94.8
うち県内就職者	699	664	71	69	256	259	94	82	72	73
県内就職率	31.5	30.3	60.2	48.3	19.9	21.0	32.5	25.2	46.2	50.0
進学者総数	288	323	14	19	68	79	166	184	6	3
進学率	9.4	9.9	6.5	6.7	3.9	4.3	34.1	31.8	3.5	1.9
うち県内進学者	201	213	12	13	9	7	153	166	1	1
県内進学率	69.8	65.9	85.7	68.4	13.2	8.9	92.2	90.2	16.7	33.3
一時的な仕事に就いた者	22	37	13	21	4	5	1	-	2	-
一時的な仕事に就いた者の率	0.7	1.1	6.0	7.4	0.2	0.3	0.2	-	1.2	-
うち県内居住者	12	16	8	10	1	3	1	-	1	-
県内居住率	54.5	43.2	61.5	47.6	25.0	60.0	100.0	-	50.0	-
その他総数	527	706	72	100	378	505	31	68	7	5
その他の率	17.3	21.6	33.2	35.3	21.8	27.7	6.4	11.8	4.1	3.2
うち県内居住者	75	95	25	32	23	36	10	17	2	2
県内居住率	14.2	13.5	34.7	32.0	6.1	7.1	32.3	25.0	28.6	40.0

つづき

区 分	看護学部		家政学部		教育学部	
	27年3月	26年3月	27年3月	26年3月	27年3月	26年3月
卒業生総数	82	75	101	99	262	252
就職者総数	75	73	90	76	205	200
就職率	91.5	97.3	89.1	76.8	78.2	79.4
うち県内就職者	30	38	61	58	115	85
県内就職率	40.0	52.1	67.8	76.3	56.1	42.5
進学者総数	6	2	1	4	27	32
進学率	7.3	2.7	1.0	4.0	10.3	12.7
うち県内進学者	4	-	-	1	22	25
県内進学率	66.7	-	-	25.0	81.5	78.1
一時的な仕事に就いた者	1	-	1	10	-	1
一時的な仕事に就いた者の率	1.2	-	1.0	10.1	-	0.4
うち県内居住者	-	-	1	3	-	-
県内居住率	-	-	100.0	30.0	-	-
その他総数	-	-	9	9	30	19
その他の率	-	-	8.9	9.1	11.5	7.5
うち県内居住者	-	-	4	3	11	5
県内居住率	-	-	44.4	33.3	36.7	26.3

注) 医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 図4に示すとおり、平成27年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が362人（16.3%、前年に比べ0.4ポイント上昇）で最も多く、次いで卸売業、小売業320人（14.4%、同3.0ポイント低下）、製造業276人（12.4%、同0.9ポイント上昇）、金融業、保険業170人（7.7%、同0.4ポイント上昇）の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図5に示すとおり、医療、福祉が197人（28.2%、前年に比べ1.2ポイント低下）で最も多く、次いで卸売業、小売業84人（12.0%、同3.4ポイント低下）、金融業、保険業74人（10.6%、同2.8ポイント上昇）、教育、学習支援業66人（9.4%、同1.0ポイント上昇）の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

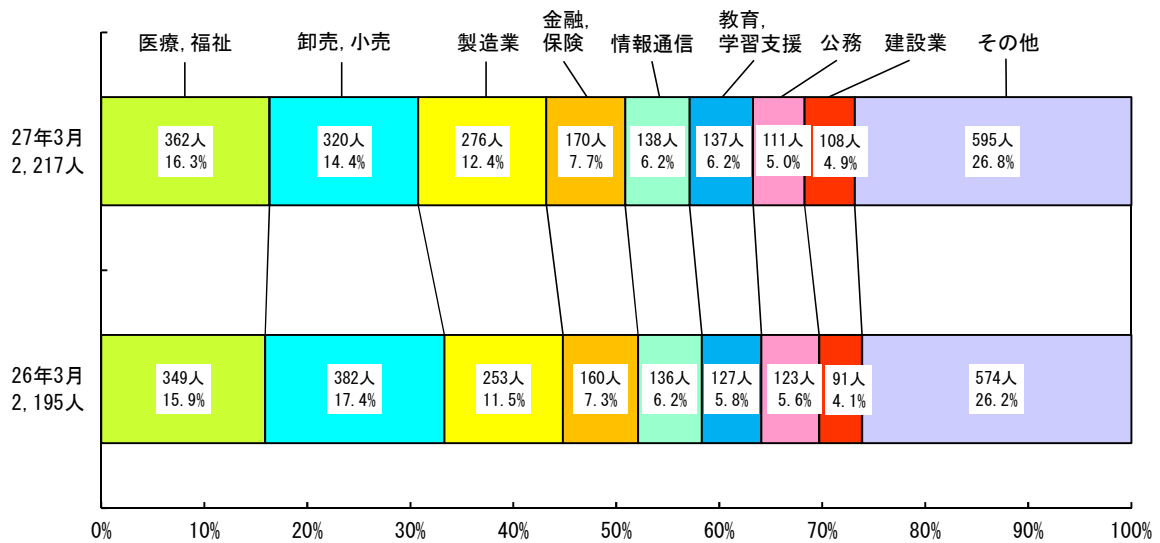


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）

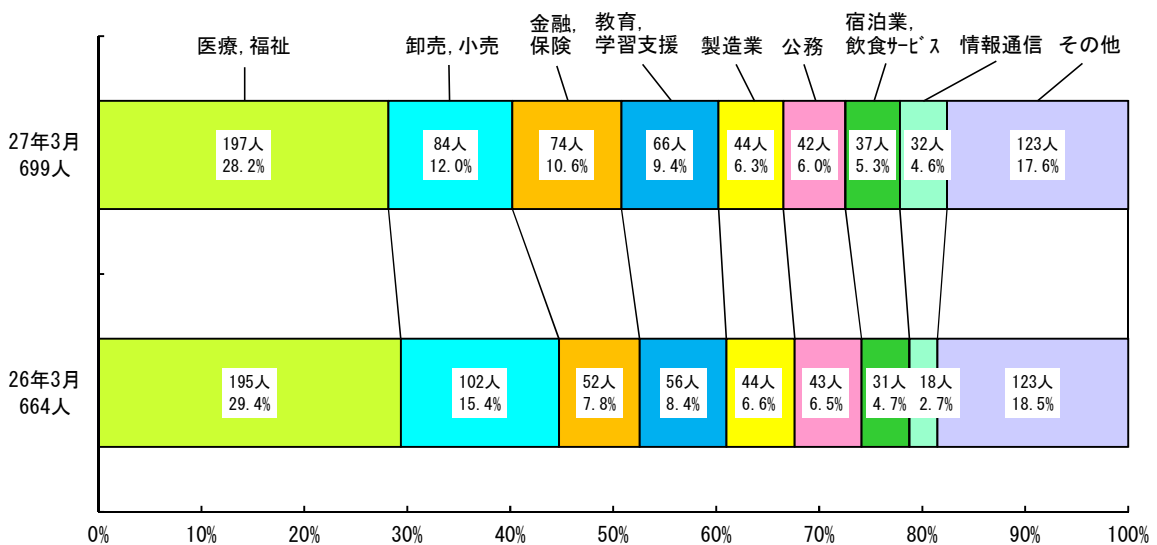


表3 県外就職者の就職先地方別状況

(単位：人、%)

区 分	県外 就職者数	県 外 就 職 者 の 内 訳							
		九州 ・ 沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・ 東北	その他
大学	1,518	490	43	53	155	92	569	12	104
構成比		32.3	2.8	3.5	10.2	6.1	37.5	0.8	6.9
短期大学・ 高等専門学校	188	82	-	9	22	3	66	-	6
構成比		43.6	-	4.8	11.7	1.6	35.1	-	3.2
専修学校 (専門課程)	416	252	9	19	33	5	98	-	-
構成比		60.6	2.2	4.6	7.9	1.2	23.6	-	-
高等学校	701	291	2	49	111	86	143	2	17
構成比		41.5	0.3	7.0	15.8	12.3	20.4	0.3	2.4
合計	2,823	1,115	54	130	321	186	876	14	127
構成比		39.5	1.9	4.6	11.4	6.6	31.0	0.5	4.5

注) 端数処理の関係で、各地方の構成比を合計しても100にならない場合がある。